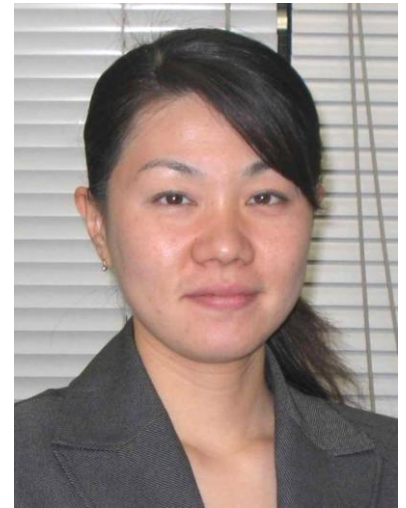


[プロフィール]

浦野愛/うらのあい 特定非営利活動法人レスキューストックヤード常務理事
1976年6月3日生/静岡県静岡市出身/名古屋市在住
最終学歴/同朋大学社会福祉学部社会福祉学科



□ 事務所住所（勤務先）

〒461-0001 名古屋市東区泉 1-13-34 名建協 2F
TEL:052-253-7550 FAX:052-253-7552 Mail info@rsy-nagoya.com

阪神・淡路大震災では、同朋大学の学生が設立した支援サークル「同朋大学ボランティアネットワーク」に所属し、被災者支援にあたった。卒業後、特別養護老人ホームデイサービスセンターで寮母として勤務したのち、レスキューストックヤードの設立と同時に事務局スタッフとなり、2004年度より事務局長、2009年度より常務理事を務める。災害時要援護者への支援事業を中心に、地域防災・災害ボランティア等、各種講演会・講座講師、支援プログラムの企画・運営を行っている。社会福祉士。

[職歴]	1995年4月	同朋大学社会福祉学部社会福祉学科入学
	1999年3月	同朋大学社会福祉学部社会福祉学科卒業
	1999年4月～2001年6月	社会福祉法人特別養護老人ホーム愛生苑デイサービスセンター介護職員
	2001年9月～2002年3月	震災から学ぶボランティアネットワークの会スタッフに就任
	2002年3月～2004年6月	特定非営利活動法人レスキューストックヤードスタッフに就任
	2004年7月～2009年6月	同法人事務局長に就任
	2009年7月～	同法人常務理事に就任・現在に至る

[これまでの主な災害救援・復興支援活動]

- ・ 1995年 阪神・淡路大震災
- ・ 2000年 東海豪雨水害
- ・ 2004年 新潟・福島豪雨水害（新潟県三条市）、新潟県中越地震（新潟県川口町田麦山地区）
- ・ 2006年 長野水害（長野県下諏訪町）
- ・ 2007年 能登半島地震（石川県穴水町）、新潟県中越沖地震（新潟県刈羽村）
- ・ 2008年 岩手・宮城内陸地震（宮城県栗原市）、平成20年8月末豪雨水害（愛知県岡崎市）
- ・ 2009年 兵庫県佐用町水害（兵庫県佐用町）
- ・ 2011年 東日本大震災（宮城県七ヶ浜町）、台風12号・15号水害（三重県紀宝町）
- ・ 2012年 京都南部豪雨水害（京都府宇治市）

[災害時要援護者支援に関わる主な取り組み実績]

- ・ 2003年 独立行政法人福祉医療機構助成事業「小規模作業所における防災プログラムの作成」企画・運営
- ・ 2004年 特定非営利活動法人ゆめ風基金助成事業「できることからはじめよう！災害弱者防災ハンドブック」の発行
J T（日本たばこ産業）助成事業「ボウサイであそぼう教室」の企画・運営（子どものための防災、プログラムづくり：防災マップ・炊き出し訓練・防災ゲームなど）
- ・ 2005年 東海豪雨周年企画「災害時要援護者の避難所対策を考えるシンポジウム」企画・運営
名古屋市委託事業「災害時要援護者支援ボランティア養成講座」企画・運営
愛知県持続的街づくり企画提案事業「災害時要援護者支援リーダー養成事業」企画・運営
名古屋市委託事業「福祉施設・事業所防災セミナー」企画・運営（～毎年実施中）
- ・ 2006年 R S Y自主事業「災害時要援護者の避難支援ガイドラインに関する研修会」企画・運営
独立行政法人福祉医療機構助成事業「高齢者・障害者にかかわる避難所運営提案事業」企画・運営
内閣府全国都市再生モデル事業「災害時要援護者のセーフティネットワーク事業」企画・運営
- ・ 2008年 愛知県蟹江町藤丸町内会防災まちづくり委託事業「災害時要援護者のセーフティネットワークづくり」アドバイザー
岡崎市委託事業「災害時要援護者地域支援モデル事業」企画・運営
- ・ 2009年 岡崎市委託事業「災害時要援護者地域支援モデル事業」企画・運営（2年目）
独立行政法人福祉医療機構助成事業「災害時におけるアレルギーっ子支援プログラム事業」企画・運営

- ・ 2012年 名古屋市中川区委託事業「助け合いの仕組み作り支援事業」企画・運営
名古屋市南区委託事業「災害に強い町づくり事業」企画・運営

[委員委嘱]

- ・ 内閣府「避難所における良好な生活環境の確保に関する検討会」委員
- ・ 愛知県「災害時保健活動マニュアル検討委員会」委員
- ・ 愛知県社会福祉協議会「市町村社会福祉協議会災害対応支援部会」委員

[資格]

- ・ 社会福祉士（平成11年6月9日取得 登録番号16109）

[その他]

- ・ 地域防災・災害ボランティア・災害時要援護者支援などに関する講演・講座の受託